

# 西多摩医師会報

創刊 昭和47年7月

第421号 平成20年1月



『日の出』 松原 貞一

## 目 次

	頁		頁
1) 年頭のご挨拶	真鍋 勉 … 2	12) 広報部インフォメーション	広報部 … 22
2) 忘年クリスマス会	総務部 … 3	13) 連載企画	
3) 会館建設準備委員会開催	広報部 … 6	「園芸部の一年」	古川朋靖 … 23
4) 「市民ふれあいのつどい」開催	小机敏昭 … 6	スマトラの思い出(3)	鹿児島武志 … 26
5) 新入会員紹介	広報部 … 8	14) 同好会短信	
6) 専門医に学ぶ	鈴木康司 … 9	ゴルフ部だより	田村啓彦 … 29
7) 感染症だより	西多摩保健所 … 11	15) 理事会報告	広報部 … 30
8) 伝言板	広報部 … 12	16) 会員通知・医師会の動き	事務局 … 33
9) 写真部写真展	写真部 … 15	17) 表紙のことば	松原貞一 … 34
10) 真鍋会長表彰さる	広報部 … 18	18) あとがき	馬場眞澄 … 34
11) 学術部インフォメーション	学術部 … 18	19) お知らせ	事務局 … 35



## 年頭のご挨拶

西多摩医師会 会長 真 鍋 勉

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様にはお健やかに新年をお迎えになったこととお慶び申し上げます。

昨年は年金に明け埋蔵金で年が暮れた感がありました。同じお金の問題でも中身は全く相違しますが、国民の国への不信が増大したことは確かな事でしょう。不信と言えば医療費の問題もしかりで、長年の国の医療費抑制政策が原因となって、地域医療は崩壊の危機に瀕していますが、これを防ぐためにも是非とも医療費の引き上げが必須で、日医は本体 5.7%の引き上げを要求、が結果は 0.38 (12月21日朝日新聞) に決定。確かに8年ぶりで下げ止めはとどまったものの、毎日新聞は12月19日の社説でこれを「勤務医離れの歯止めに生かせ」と書いていますが、厚労省幹部は「1%未満では効果は薄い」と述べています。これが本音であろうと思います。これで国は本気で国民の生命を守ろうと考えているのでしょうか。国はことあるごとに財政危機を口にしますが、巨額の金額が取りざたされる防衛省の収賄事件、40兆とも50兆ともいわれる霞ヶ関埋蔵金、特別会計等々、国民の知らない巨額の金が存在するようですが、いずれも国民の血税であることは紛れもない事実。その一部でも、たとえば高齢者医療に回せないものなのかつづくづ思います。

さて、医師会にとって今年前半の最大のテーマは4月から始まる特定健診・特定保健指導です。この会報が皆様の手が届く頃にはさらに具体的な事項が決まっていると思いますが、執行部の基本的な考えは、西多摩8市町村の中で健診内容、質共に低下の無いよう、格差が生じないよう、西多摩統一で実施という事で各自治体に要望しています。各地区長はじめ会員の方々におかれましても是非「西多摩は一つ」とのお考えで地域住民のための健診事業実現にご尽力下さい。

ところで、この特定健診・特定保健指導は「高齢者の医療確保に関する法律」に基づき実施される訳ですが、これは「医療費適正化」という目的のための手段であり、つまりは、医療費抑制政策を法制化したことに他ならないのです。よって、今後もますます医療現場は厳しい状況が続く事が容易に考えられます。

会員皆様のご多幸をお祈りし、さらなるご支援ご協力をお願い申し上げ、新年のご挨拶と致します。

## 平成19年 西多摩医師会忘年 クリスマス会

毎年恒例の西多摩医師会主催のクリスマス会が、12月10日（月）フォレストイン昭和館で開催されました。参加人数は総勢160名。内訳は会員が55名（A会員42名、B会員13名）、職員・家族84名、子供21名でした。年末のお忙しい時期に多くの会員、職員、家族の皆様にご参加いただきましたことを心からお礼申し上げます。

午後7時半定刻に真鍋会長の開宴の挨拶ではじまりました。真鍋会長は「今年一年を振り返ると年金問題にはじまり食品偽装などの問題があった。また医療制度は崩壊の危機に瀕している。来年はなんとしても現在の低医療費政策が修正されることを望む」と述べられました。

国会開会中のお忙しい中、自民党厚生労働部会副会長をつとめる井上信治代議士が駆けつけてくださいました。「来年度の予算編成が大詰めを迎える中、診療報酬はなんとしてもプラス改定、それもできるだけ良い数字になるよう頑張っているのご理解いただきたい。また解散総選挙となった時には是非ともご支援賜りたい」と挨拶されました。

乾杯のご発声は内山大先生にお願いしました。「今年を振り返るとあまりいいことがなかった。来年はわれわれにとっていい年になるようにしよう」との挨拶で乾杯し、宴会が始まりました。

テーブルにならんだお料理でお腹をふくらませていただいた後に新入会員お一人のご紹介。福生市で開業された大野耳鼻咽喉科の大野芳裕先生、あいざわ整形クリニックの會澤義之先生に自己紹介していただきました。つづいて青梅総合病院の原院長と公立福生病院の諸角院長にもご挨拶をお願いしました。原先生は医師不足、診療報酬マイナス改定の影響が大きく、産婦人科外来の新患受付を制限させるを得なくなった、また救命救急センターの受け入れも状況により断ることがありうる

など厳しい事情を述べられました。諸角先生は会場の井上代議士に直接呼びかけ、西多摩の医療は崩壊の危機にあるのではなく、すでに崩壊していると訴え、医療政策の改善に努力していただきたいと要請されました。西多摩の医療を支える両病院の院長先生のお話を伺い、考えていた以上に深刻な医療崩壊の現実をつきつけられ衝撃を受けました。

ご挨拶の後は雰囲気を変えて華やかに躍動感あふれるエレクトーン奏者の中村牧子さんによるミニコンサート。クリスマスソング、ディズニーのテーマ音楽、なつかしのGSナンバーからニューナンバーまで、楽しく歌と演奏を聴きました。エレクトーンの周りに集まった子供さんたちが演奏をのぞきこむ姿は微笑ましく、企画してよかったと思いました。

アトラクション終了後は恒例の福引景品の発表です。抽選に先立ち子供さんたちへブレゼントを配りました。今回の目玉商品はワンセグTV視聴・録画、音楽の録音・再生機能を持つソニーウォークマン・ワンセグRECでした。その他ニンテンドーDSライト、赤白ワイン、エステ券、JTB旅行券など15等までの賞品を当選者に次々選んでいただきました。ちなみに幸運の1位を引き当てたのは大久野病院の進藤晃先生、2位は公立福生病院の妻神重彦先生でした。

最後に小机副会長が閉会の挨拶をされ楽しいクリスマス会はあっという間に終了となりました。会員の皆様には是非来年もご参加くださいますようお願い申し上げます。

いつもながら写真撮影の労をお引き受けくださった宮下先生、開催にあたり様々なサポートをしてくださった医師会事務局スタッフに心からお礼申し上げます。

（文責：総務部福祉担当理事 小林 浩）

（写真：福祉委員 宮下吉弘）



参加総勢 160名のうち  
職員・家族・子供参加  
105名!



## 第6回会館建設準備委員会開催

広報部

さる12月4日に西多摩医師会館にて第6回会館建設準備委員会が開かれました。これまでの準備委員会の経緯は以下の通りです。

平成18. 10. 17：委員会中間答申提出。

18. 10. 31：理事会にて中間答申の承認。

18. 12. 11：臨時総会に向けて準備中に当該土地所有者より他者へ土地売却済みの報告あり。

18. 12. 12：状況変更になった旨の報告。

18. 12. 18：総務会開催 執行部として今後の方針に関して協議

\* 準備委員会は第3回の時点に戻って再開すべきではないか即ち、建設候補地を現在地以外に求めるという時点に戻る。

\* 候補地は広く会員に向けて公募とする。

\* 他医師会の新会館を参考にするため視察する。

19. 1月 会報に委員会報告(候補地売却済み)を掲載。

12月4日時点での候補地は6件あり(詳細略)、資金面、地の利、地形など総合的に勘案した結果、下記の物件を現時点では最適と認め、今後さらに価格面などでの調整を図ることで意見が一致しました。

地番；青梅市東青梅3-8-4

地目；宅地

面積；675.68㎡

用途地域；近隣商業地域

高度地区；第3種

概要；JR 東青梅駅近辺で徒歩可能で交通の便はよい。

(文責：鹿児島武志)

## 「市民ふれあいのつどいー講演とコンサート」 開催される

西多摩医師会は、11月21日(水)午後6時から、秋川キララホールにおいて「市民ふれあいのつどい」を開催した。目的は、市民への「脳卒中医療連携」の周知と福祉増進である。プログラムは、第1部 講演「西多摩地域の脳卒中医療連携」、第2部 さこみちよ「ふれあいコンサート」で、約500名の一般市民が参加した。

初めに主催者を代表して西多摩医師会 真鍋勉会長の挨拶、西多摩地域医療連携への西

多摩医師会の取り組みを中心にお話いただいた。

第1部は、西多摩地域脳卒中医療連携検討会座長の小机敏昭副会長の司会で、まず、「脳卒中死亡率の年次推移」「脳卒中の種類」「脳梗塞の増加」「脳卒中の恐さー後遺障害を再発」などの説明、続いてDVD 鑑賞、「脳梗塞予備軍ーあなたは大丈夫ですか?」、寿し屋の源さんを主役にしたドラマで、『ある朝、洗面所でコップをポロッと落とし、そのまま

倒れ込んでしまった源さん、「しばらく寝てれば治る」と半日ほど横になっていたが、いっこうに良くならず、結局息子に連れられて病院へ、検査の結果「脳梗塞」で直ちに入院することに、実は源さん、倒れる3か月ほど前に脳梗塞の前ぶれがあった』という内容で、脳梗塞が疑われる症状に気づいたら、できるだけ早く医療機関を受診すること、病気の重篤性、予防の重要性などにつき、説いたものである。終了後、わかりやすく、説得力があったとの評価であった。

続いて2人の専門医の先生の講演。1人目は、公立福生病院脳神経外科部長 小山英樹先生の「最新の治療」のお話で、『脳梗塞の診断と治療は一刻も早く、1分でも早い治療の開始、血栓溶解療法は発症後3時間以内に治療を開始する、病院到着後治療開始までに1時間ほどかかる一脳梗塞における病巣の拡大(例：心原性脳塞栓症の場合)一脳梗塞の治療薬(t-PA)一アルテプラゼ(t-PA)血栓溶解療法とは一t-PA静注療法のチェックリスト一血栓溶解療法の1例(投与前後のCT・血管造影)一脳梗塞の代表的症状』という内容、一般向でわかりやすかった。2人目は青梅市立総合病院神経内科部長 高橋真冬先生で、『脳卒中の予防と健康管理一脳卒中の警告サイン一脳梗塞とは一脳塞栓症と脳血栓症一昭和49年台風16号による多摩川の決壊一脳梗塞の危険因子一メタボリックシンドローム一メタボリックシンドロームの診断基準一Crew Resource Management一健康管理一養生(長寿を全うするための条件：養生訓)一地域医療連携(地域の健康管理)』

という内容、予防が重要であることをお話しいただいた。

そして最後に司会より「脳卒中医療連携システム」につき説明を行った。『脳卒中発症一かかりつけ医の役割一救急車要請(119番)一救急隊搬送先決定一急性期病院(超急性期治療・集中治療)一リハビリ専門病院一慢性期病院(医療療養病床)一介護老人保健施設一介護療養型医療施設一介護老人福祉施設一在宅生活一診療所(かかりつけ医)一介護保険居宅サービス』の流れにつき話し、西多摩地域脳卒中医療連携システムを円滑に実行できるようにするため、「医療連携リスト(医療機関・歯科医療機関・調剤薬局・介護関係施設及び事業所の各種情報がわかる)」と「地域連携パス(患者情報シート一医療連携用・地域連携用)」を作成し、活用が始まっていることを説明した。

終了後、「もう少し聞きたかった」という声を多く耳にした。

第2部は、さこみちよ「ふれあいコンサート」、さこみちよさんはTBSラジオ「大沢悠里のゆうゆうワイド(金曜日担当)」のパートナーを28年努めている歌手で、持ち前の明るさと気風の良さで、楽しい話とすばらしい歌を聞くことができた。ご自身の持ち歌・演歌・フォークソング・民謡とその内容はバラエティーに富み、最後に最近出されたCDの中から「私は歌う」と「千の風になって」を熱唱、幕が降りた。皆、小さな身体からの歌唱力にびっくり、心暖まる秋の一夜であった。

(文責：小机敏昭)



真鍋会長



小机副会長(脳卒中医療連携検討会座長)



公立福生病院 脳神経外科 小山英樹先生



青梅市立総合病院 神経内科 高橋真冬先生



「ふれあいコンサート」  
さこみちよさんの熱唱!



500名の聴衆で大盛況でした

## 新入会員紹介

福生市 あいざわ整形クリニック 會澤義之先生



平成19年8月2日から牛浜駅北口のメディカル・ビーンズ1階で整形外科を開業致しました。2階には同じく8月に福生病院から大野先生が大野耳鼻咽喉科を開業されています。

出身は東京で、吉永小百合さんがOGでいらっしゃる都立駒場高等学校卒業後佐賀医科大学に行き、平成3年から東京医科大学に入局し修行させていただきました。

大学時代はバスケットボールの部活動や大型750ccオートバイに熱を上げ、スポーツ認定医を取得した後は今でも全日本医師バスケットボール大会に毎年エントリーしているくらいスポーツ好きです。

まだまだ若輩者ですが、何卒ご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い致します。

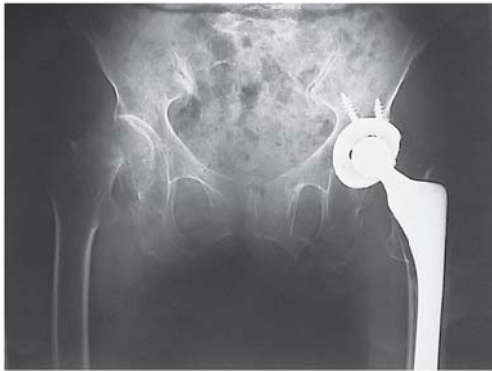
既往歴：大学3年右第2.3.4中手骨骨折、大学6年右膝半月板損傷でオペ、医師6年目で左環指屈筋腱断裂オペ、鼻骨骨折2回



## 専門医に学ぶ 第37回

### 問題

- 【症 例】 80 歳女性
- 【主 訴】 右股関節部痛、右下肢脱力
- 【現病歴】 2007 年 8 月頃から右股関節部の違和感を感じていた。転倒など外傷の既往はなく、8 月末から右下肢の脱力感を自覚し、歩行不可能となり車椅子で当院整形外科受診。
- 【既往歴】 74 歳時に急速破壊型股関節症の診断にて、左人工股関節置換術施行。骨粗鬆症に対して、アレンドロネートを 5 年間に服用していた。
- 【所 見】 股関節の運動時痛。パトリックテスト（股関節を開排し疼痛を誘発するテスト）は疼痛のため不可能。股関節周囲に皮下出血などは認められない。  
股関節正面像（図 1）を提示。



〈図 1〉

- 問題 1 診断は？
- 問題 2 すべき検査は？
- 問題 3 治療法は？
- 問題 4 本症例で注意すべきことは？今後すべきことは？

**解答と解説**

青梅市立総合病院 整形外科 鈴木康司

**問題1 脆弱性大腿骨頸部骨折**

股関節 X線：で大腿骨頸部に骨折線を認めました。

**問題2 股関節MRI検査、腰椎X線検査、骨密度検査、骨代謝マーカー検査**

胸腰椎は多発性に陳旧性圧迫骨折を認め、腰椎は後彎変形を認めました(図2)。股関節MRIでは大腿骨頸部に骨折線を認めますが、髄内輝度は一様で病的骨折を疑わせる所見はありませんでした(図3)。骨密度はYAM 54% 骨吸収マーカーである尿中NTXは77.3 nMBCE/mMcr(<54.3)、骨形成マーカーである骨型ALPは37 U/l (31-123)で骨吸収マーカーは高値でした。

**問題3 人工骨頭置換術(図4)。**

手術翌日には離床し歩行訓練開始し、疼痛軽減し杖歩行で退院されました。現在外来経過観察中です。

**問題4**

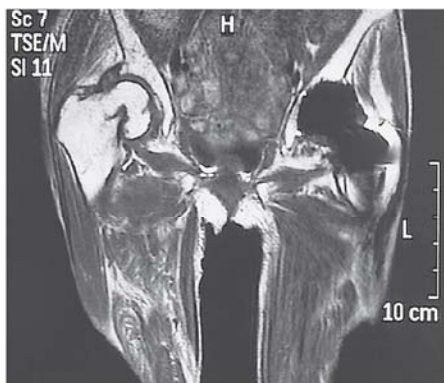
本症例の問題点として、外傷の既往もなくアレンドロネートを内服していたにもかかわらず外傷の契機もなく大腿骨頸部骨折が発症するほどの高度の骨粗鬆症が、ベースに存在したことです。近年はビスフォスフォネート製剤(アレンドロネート、リセドロネート)または塩酸ラロキシフェンなど目白押しに開発されており、椎体骨折、非椎体骨折の抑制に効果ありとのエビデンスの高い報告がありますが、本症例のようにアレンドロネートの内服コンプライアンスも良いのに骨折される方が現実にはいらっしゃいます。これらの製剤は骨細胞関係にターゲットを当てた製剤ですので、今後はもっと別の視点での骨粗鬆薬が必要になると思います。もちろん薬物治療以外の普段の日常生活管理(食事指導、運動指導)など地道な努力が大切と考えます。

当病院では2007年の大腿骨頸部骨折手術件数は年間100例近くある状況です。そのうち90歳以上の方は13名でした。印象として大腿骨頸部骨折手術件数が年々高齢化し増加していると思います。しかも合併症のない大腿骨頸部骨折患者さんは皆無で、何らかの病気を抱えた方が骨折してくる状況です。

総合病院の使命として、より高度の合併症を抱えた方の骨折が必然的に多く集まります。当院では整形スタッフは5-6名(後期研修医1名を含む)で対応しています。大腿骨頸部骨折は準救急手術が必要ですので、約半数の症例は、自ら麻酔も担当しつつ手術を行っております。2007年の大腿骨頸部骨折患者さんの入院期間は平均29日です。当院だけで治療を完結させることは不可能で約80%の患者さんは引き続き近隣の病院に、その後のご加療をお願いいたしております。今後とも先生方のご協力お願いいたします。



〈図2〉



〈図3〉



〈図4〉

## 感染症だより

### <全数報告>

第46週(11/12-18)から第49週(12/3-9)の間に、管内医療機関より以下の報告がありました。

(二類感染症) 結核 6件 (肺結核 1件、その他 5件)

(四類感染症) つつが虫病 3件 (60代男性 1件、70歳代男性 1件、80歳代女性 1件、推定感染地は飯能市、奥多摩町、不明)

(五類感染症) アメーバ赤痢 1件 (50歳代男性、腸管アメーバ症、推定感染経路は不明)

急性脳炎 1件 (2歳男児、ロタウイルスによる)

### <管内の定点からの報告>

	46週	47週	48週	49週	2007年 累計
	11.12~18	11.19~25	11.26~12.2	12.3~9	
RSウイルス感染症	1	0	1	3	20
インフルエンザ	3	3	5	8	1,685
咽頭結膜熱	0	0	0	1	36
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	2	6	14	186
感染性胃腸炎	23	25	53	124	1,075
水痘	7	7	5	7	365
手足口病	2	1	4	6	128
伝染性紅斑	1	0	0	1	154
突発性発しん	4	3	1	0	141
百日咳	1	0	0	0	5
風しん	0	1	0	0	3
ヘルパンギーナ	1	0	0	0	110
麻しん(成人以外)	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	25
不明発疹症	0	0	0	0	7
MCLS	0	0	0	0	1
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	1	1	13
合計	50	42	76	165	3,954

※基幹定点報告対象疾病<細菌性髄膜炎、無菌性髄膜炎、マイコプラズマ肺炎、クラミジア肺炎(オウムを除く)、成人麻疹>:報告はありませんでした。

### <コメント>

#### ①インフルエンザの発生報告が増加、管内でも学級閉鎖が報告されました

都内の発生報告数は、1999年シーズン以降の同時期の比較で最も多く、例年より約1ヶ月早いペースで増加しています。都の定点あたり報告数は第49週で4.73(昨年同期は0.02、全国の定点あたり報告数3.98)、第50週には7.03となり、今後本格的な流行となると予測されています。診療にあたり注意が必要です。第49週には都内11区7市でインフルエンザ様疾患による学級閉鎖があり、当保健所管内でも第50週に福生市内の小学校で本シーズン最初の学級閉鎖が報告されました。

都に搬入された検体からは第45週まですべてA型ウイルス(AH1亜型)が検出されています。都内集団発生20事例、管内の学級閉鎖事例からも、同型のウイルスが検出されています。全国的には48週現在、AH1亜型93.2%・AH3亜型6%・B型0.8%の検出比率ですが、B型ウイルスが京都市・広島県から2例報告され、今後の動向が注目されています。

#### ②感染性胃腸炎の発生報告が急増しています

感染性胃腸炎の報告が、都内・管内で急増しています。第49週の定点あたり報告は、東京都18.37、西多摩24.80と過去5年間の平均を超えた報告数となりました。老人ホーム・保育園などでの集団発生事例も、第48週前後から管内で増加しています。患者発生のピークは、流行の規模にかかわらず例年12月中旬以降となることが多く、発生は今後さらに増加してまもなくピークを迎えると思われます。

今シーズンの検出ウイルスは、ノロウイルスGII 174件、サポウイルス8件、ノロウイルスGI 1件、ロタウイルス2件などで昨シーズンと大きな変化はありません。管内の集団発生事例での検出ウイルスはこれまでいずれもノロウイルスGIIでした。

1月もしばらく患者の多い状況が続きます。診察の際には、対症療法に加えて、必ず二次感染の予防(流水・石鹸による手洗いの励行、吐物下痢便の適切な処理など)についてのご指導をお願い申し上げます。とくに、学校・保育施設、老人施設などの利用者が患者の場合、施設での対応についてもご教授ください。

本年も、保健所事業にご理解とご協力のほど、どうぞよろしくごお願い申し上げます。(文責:西多摩保健所保健対策課)

# 伝言板

## ① 平成20年『新年賀詞交歓会』開催のご案内

(日時の訂正があります。ご注意ください。)

日 時：平成20年1月26日(土) 午後7時～

場 所：青梅市福祉センター「ふよう」

会 費：5,000円

## ② 『平成19年度 介護保険及び障害者自立支援法 主治医研修会』のご案内

介護保険制度及び障害者自立支援法の円滑な運営をはかるため、要介護認定に係わる審査判定及び適切な介護サービス計画作成の重要な資料の主治医意見書の記載方法並びに障害者自立支援法の障害程度区分認定の医師意見書の記載方法等が適切に行われるよう研修を実施いたします。

日 時：平成20年1月23日(水) 午後7時30分～9時30分

場 所：西多摩医師会館 講堂

研修内容：

1) 「介護保険制度における主治医の役割について」

－ 改正の概要と主治医意見書記入のポイント －

講師： 東京都医師会理事 玉木 一弘 先生

2) 「障害者自立支援法における主治医の役割について」

－ 障害者自立支援法の概要と主治医意見書記入のポイント －

講師： 西多摩医師会理事 中野 和広 先生

## ③ 西多摩医師会 学術講演会

日 時：平成20年1月23日(木) 午後7:30～9:00

場 所：青梅市立総合病院 南棟3F 講堂

内 容：

第一部：「コンセンサスマニュアルに基づいた糖尿病治療」

～糖尿病専門医の立場から～

青梅市立総合病院内分泌代謝科 副部長 名和 知久礼 先生

第二部：「心血管イベント抑制を目指した糖尿病治療」

～循環器専門医の立場から～

青梅市立総合病院循環器科 心臓カテーテル部長 清水 茂雄 先生

#### ④第46回青梅市糖尿病内分泌研究会のご案内

日 時：平成 20 年 1 月 30 日（水）午後 8：00～  
 場 所：青梅市立総合病院 新棟 3F セミナー室  
 内 容：(1) 症例提示 野本医院 野本 正嗣 先生  
 (2) 最近の話題  
 青梅地区以外の会員の参加も歓迎いたします

#### ⑤ 第23回青梅心電図勉強会のご案内

日 時：平成 20 年 2 月 6 日（水）午後 7：30～  
 場 所：青梅市立総合病院 南棟 3 F 講堂  
 内 容：未定  
 青梅地区以外の会員の参加も歓迎いたします

#### ⑥ 第9回西多摩消化器疾患カンファレンスのご案内

日 時：平成 20 年 2 月 7 日（木）午後 7：30～  
 場 所：公立阿伎留医療センター 地下 1F 講堂  
 内 容：未定

#### ⑦ 『平成19年度 かかりつけ医認知症対応力向上研修会』のご案内

高齢者が日頃から受診する診療所等の主治医（かかりつけ医）に対し、適切な認知症診断の知識・技術や家族からの話や悩みを聞く姿勢を習得するための研修を実施することにより、認知症の発生初期から状況に応じて、医療と介護とが一体になった認知症患者への支援体制を図ることを目的として、本研修会を開催いたします。

当研修全課程修了者には東京都知事より修了証書を交付いたします。

日 時：平成 20 年 2 月 9 日（土）午後 2 時～6 時 30 分（休憩あり）

場 所：公立福生病院 新館 4 F 会議室

内 容：

認知症について（各編 1 時間程度）

- |                     |           |
|---------------------|-----------|
| 1) 「基礎知識」（ビデオ放映を含む） | 2：00～3：00 |
| 2) 「診断」             | 3：00～4：00 |
| 3) 「治療とケア」          | 4：10～5：10 |

講師：認知症サポート医・東京精神神経科診療所協会会長

全国老健協会常務理事 平川 博之 先生

- |             |           |
|-------------|-----------|
| 4) 「連携」、その他 | 5：10～6：10 |
|-------------|-----------|

講師：認知症サポート医・東京都医師会理事

玉木 一弘 先生

市町村 介護担当課長（予定）



## ⑧ 第6回西多摩医師会臨床報告会のご案内 及び演題募集について

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

第6回西多摩医師会臨床報告会を下記の要領で開催致します。つきましては、日常の診療でお忙しいとは思いますが、奮ってご参加下さいませようお願い申し上げます。

記

日 時：平成20年3月18日（火）午後7時30分から

開催場所：青梅市立総合病院 3階講堂

### 演 題 募 集

西多摩医師会会員の皆様の臨床での貴重な経験を発表してください。

演題名および抄録を西多摩医師会へFAXしてください。

発 表 者：西多摩医師会会員に限ります。

コメディカルのご発表は会員との共同発表になります。

発表希望者が多数の場合、次回発表とさせていただきます。

発表内容：症例報告、臨床研究、医院の運営方法、その他会員が聞いてためになることなら何でも構いません。

発表時間：1演題10分でご発表いただき討論を含めて15分の予定です。

応募要領：発表内容を400字程度にまとめてFAXしてください。

発表者の抄録は、医師会会報に記載します。

尚、スライド・OHP等使用を明記して下さい。

募集期間：平成19年12月20日（木）～平成20年2月15日（金）

## ⑨ 青梅市立総合病院 地域医療連携室からのお知らせとお願い

### ■ 糖尿病教育入院申し込みの変更のお知らせ

糖尿病教育入院の申し込み方法が下記のように変更されました。

#### ① 受付・お問い合わせ

- ・ 部署：地域医療連携室 TEL 0428-22-3191（内5327・PHS 6220）  
FAX 0428-25-1854（地域医療連携室直通）
- ・ 時間：平日（土曜日・日曜日・祭日を除く）9：00～16：00

#### ② FAX 受診予約申込書、他に診療情報提供書に、患者様の身長・体重、現在服用されているお薬、血糖測定やインスリン使用の有無などを記載していただき、地域医療連携室にFAXをお願い致します。

※糖尿病教育入院は、火曜日13：30入院、カリキュラムにそって教育を受けていただき、翌週の火曜日10：00に退院となります。

当院内内分泌代謝科の受診をしていただき糖尿病教育入院のご予約をして頂くことも可能です。

## 第40回 写真部写真展

写真部は毎年2回春秋に羽村市のコミセンで写真展を開催、19年11月で40回目となりました。今回は11月27日(火)から12月3日(月)まで、羽村市コミュニティセンター2階ロビーで開催されました。

次回は6月を予定しています。写真が趣味の方、興味のある方は是非医師会事務局か部員(本号出品者)までご連絡ください。

部長 松原 貞一 (TEL 042-554-2427)



### 赤い花

西成田 進

一面の赤い花。昨年は同じところに白い蕎麦が咲いていた。これも蕎麦であろうか？れっきとした東京都。近くには小魚の群れる小川が流れ、春秋は彼岸花が群生する。週末だけ自宅への帰路の抜け道。それも撮影は土曜日の朝帰りの時だけ。私の唯一の固定撮影スポット。カメラは車のサイドボックスに入れっぱなしのコンタックスバカチョン。



### 時計草

森本 晋

花の形から、時計草と呼ばれているようです。朝11時頃に開花して、翌日には閉じてしまいますので、なかなか良い花にめぐり会いません。ようやく蕾と開花したばかりの水々しい花が並んでいましたので、うまく撮影できました。マクロレンズで撮影しました。



### スタイル抜群 ミヤマカワトンボ

坂本保己

トンボのおなかは昆虫の中でも群を抜いて細長い。ゆえにイトトンボとかモノサシトンボなどの名がつくものもいる。カワトンボもその仲間。川に近いところなら春夏の日本中どこでも見かける。

羽村、7月。SONY Cyber Shot 200 mm、f5.6、オート



### シュウカイドウ

田村啓彦

清岩院の池のほとりに咲くシュウカイドウです。暗い水面を背景にしての撮影ですが、手前の花が大きくボケて不思議な雰囲気の写真となりました。



### 乗鞍から見る早暁の槍穂高 石井好明

今年の8月、山仲間と乗鞍岳に登った。麓の平湯温泉を暗い中に出発した日の出見物のバスに乗り、昼平から歩き始めた。稜線に出ると、明るくなってきた空の彼方に槍穂高の連峰が見えた。登ったのは57年前だった。間もなく雲海からの日の出を迎え、2時間で頂上に到達した。素晴らしい山歩きだった。



### 月下美人

稲垣壮太郎

今年「19年」最後に咲いた花です。何しろ夜に咲く花なので写真用の昼光色の蛍光灯を用いて撮りましたが、やはり青ざめた色になってしまいました。夜の使者といった雰囲気が面白くてこれを選びました。



### 木漏れ日

松原貞一

昨秋柴又帝釈天でのモデル撮影会のひとこま。周囲に2～30人のカメラマン、目線が来た一瞬がシャッターチャンス。



### 雨上がり

真鍋 勉

氷雨が上がり、ふと隣家を見ると真赤に色付いた南天が眼に入った。  
レンズはニコン 105 mm、マクロ。



赤い花 西成田 進



時計草 森本 晋



スタイル抜群ーミヤマカワトンボ 坂本 保己



シュウカイドウ 田村 啓彦





乗鞍から見る早暁の槍穂高 石井 好明



月下美人 稲垣 壮太郎



木漏れ日 松原 貞一



雨上がり 真鍋 勉

## 真鍋会長表彰さる

さる12月19日、第56回東京都社会福祉大会が都庁第一本庁舎にて開かれ、東京都社会福祉協議会（都社協）より真鍋会長に表彰状が贈られました。都社協の表彰以外にも福祉のまちづくり功労者、共同募金の関係者に対する表彰式も行なわれました。真鍋会長は保健・医療の知的経験者として羽村市社会福祉協議会の理事を平成6年より務め、その間、医療の専門立場から地域の福祉への適切な助言・意見を提言し、また地域の募金活動へ積極的に参加し、社会福祉協議会の充実、発展に努力し運営に大きく貢献した点が評価され受賞の対象となりました。おめでとうございます。



（文責：鹿児島武志）

### 各部だより



#### 学術部

#### Information



#### 《学術講演会要旨》

日時：平成19年11月15日（木）

場所：羽村市生涯学習センター ゆとろぎ2階

演題：地域病診連携の中でのC型肝炎診療

新しい「インターフェロン治療医療費助成制度」発足にあたり

講師：青梅市立総合病院 消化器科部長 野口 修 先生

#### ■東京都のC型肝炎対策

本年10月よりはじまった新しいC型肝炎対策は3つの柱からなっています。第1はこれまで続けられていたウイルス肝炎検診事業を引き続き行うこと。第2はインターフェロン治療を含むC型肝炎診療の実態調査を目的とした肝炎診療ネットワークの構築。第3はこれまでの「B型・C型ウイルス肝炎入院医療費助成制度」を廃止するとともに新しく「インターフェロン治療医療費助成制度」を発足させることです。

#### ■肝炎ウイルス検診

現在行われている老人保険事業の肝炎ウイルス検診、および職域等の健康診断にてカ

バーされていない40歳以上の都民を対象に、これまで（平成14年～18年）に肝炎ウイルス検診を受けていない方々に市町村の行う基本健康診査とあわせて、本年より平成21年までの3ヵ年計画で行われます。西多摩地域では保健所および一般医療機関で行われますが、市町村が発行する受診券が必要です。これまでの検診の報告ではB型肝炎、C型肝炎ともに1%弱の陽性者が発見されており、その中には慢性肝炎のみならず肝硬変・肝細胞癌症例も見られているため、この検診事業の意義は大きいと考えられます。

#### ■肝炎診療ネットワーク

今回新しく東京都が肝炎診療ネットワークを立ち上げた目的は、肝炎ウイルス検診により発見されたキャリアー症例を肝臓専門医療施設へつなげることです。そのため、専用の紹介状用紙には肝炎に特化された記述内容が盛り込まれています。さらに肝臓専門医療施設からの返信用紙も診断・治療方針について明示する項目が含まれています。この段階ではまだインターフェロン治療を行うかどうか決定されている必要はありませんし、次に述べるインターフェロン治療医療費助成制度とも関連がありません。これらの専用用紙を用いるメリットは記入が楽、という以外には特にありません。その上、通常の紹介状と同じ診療報酬請求であるため、電子化されているクリニックでは返って使いにくいかもしれません。しかし、東京都がこのネットワークを重視しているのは、この専用紹介状用紙を用うことにより最後の1枚のコピーが東京都に戻り、都内の肝炎診療の実態を調査することができる、という点です。おそらくこれは今後さらに逼迫する医療費のなかで、どのような医療政策を行ってゆくかという政治判断の目的で利用されるものと考えられます。そのためにも具体的な実数としての調査があがることはきわめて重要であり、可能な限りこの紹介状（兼調査票でもあろう）を用いることをお願いいたします。

#### ■インターフェロン治療医療費助成制度

- 1) 対象者：すでに10月より当制度は発足し、これによる治療を開始している症例もありますが、本助成制度の対象となるのは、①1年以上都内に住所を有するもの、②都が指定する肝臓専門医療施設が発行した専用の診断書を提出したもの、③高齢者医療などによる減免を受けていないもの、の3点を満たす症例です。ただし、10月以前にインターフェロン治療の開始されている場合は現在のかかりつけ医により診断書を発行してもらうことができます。
- 2) 対象となる治療：C型肝炎に対するインターフェロン治療（リバビリン併用療法を含む）で外来・入院それぞれについて対象となります。これまでの「B型・C型肝炎入院医療費助成」制度ではインターフェロン治療のもっとも医療費がかかる外来部分をカバーすることができなかつたため、受益者には大きなメリットです。この対象となる治療はC型肝炎に対するインターフェロン治療であればウイルスの種類、初発・再治療、インターフェロンの種類などを問わずに受けることができます。しかし、後述するように実際の助成額はインターフェロン・リバビリン併用療法かベータ型インターフェロンの場合にだけ意味のあるものとなっています。一方、今回医療費助成制度対象から外れたのはインターフェロン治療の対象ではない患者の入院費、およびB型肝炎症例です。とく

に肝硬変・肝癌症例はたびたび入院を必要とし、その費用も少額ではないことから、これらの患者にとっては改悪でしかありません。現在、助成の給付を受けている場合には3年間に限り継続が可能です。治療による延命効果が得られると、経済的には苦しくなるという構図ができており、今後の対策が切望されています。

- 3) 助成額：対象となった場合にはこれまでの助成と同様に医療券が発行され、これにより外来・入院それぞれに月額 35,400 円を超える自己負担額が助成されます。青梅市立総合病院ではインターフェロン治療症例は肝生検を含む 2 週間ほどの治療導入入院を行っており、これに 3 割負担で約 16 万円程度かかっています。外来治療の自己負担額はインターフェロンの種類によって異なり、ペグインターフェロン・リバビリン併用療法の場合には毎月約 67,000 円程度、ペグインターフェロン単独療法で毎月約 24,000 円程度です。したがって、実際にはリバビリン併用療法の場合にだけ助成が意味を持つこととなります。ベータ型インターフェロン治療は一部の症例で用いられていますが、これも通常 50,000 円を超えるとき（週当たりの投与回数にもよる）利用できますが、対象となる症例は多くありません。
- 4) 診断書の発行：今回の助成制度の目新しい点はこの診断書を発行できるのが、東京都の指定した肝臓専門医療施設に限られていることです。西多摩地域には 4 施設(表参照)有り、前述の紹介状にてこれらの施設へ紹介していただくことにより発行することができます。肝臓専門医療施設とは日本肝臓学会の認定専門医資格を持つ医師が所属する施設で、申請のあったものが指定されています。学会認定医に診療の鍵を握らせる試みは医療政策としては専門医を奨励することになり、学会と学術的なメリットがあるものの、肝臓学会認定専門医は全国 3,500 名あまりしかおらずその大半が都市部に集中しており、ここにも医療格差が起る可能性が潜んでいます。その中で当地域には 3 公立病院すべてに専門医がいることは喜ばしいことです。

西多摩地域の東京都指定肝臓専門医療施設（平成 19 年 10 月現在）

T K 1320502	大河原森本医院	森本 晉
T K 1320501	青梅市立総合病院	野口 修、浜野耕靖
T K 1321801	公立福生病院	妻神重彦
T K 1322801	公立阿伎留医療センター	荒川泰行、(天木秀一)

- 5) 助成の制限：本助成は現在最も期待されているインターフェロン・リバビリン併用療法を念頭において設定されているため、その治療期間を想定して 1 年間限り、1 度限り（更新不可）となっています。また、平成 24 年度以降はおそらく見直し・再検討が行われ、制度自体も需要と都の財政に照らし合わせて変更される可能性があります。したがって、症例ごとにもっとも適切なタイミングでこの助成を利用することが大切でしょう。

■肝炎検診の実際

肝機能障害や肝炎検診で用いられる C 型肝炎マーカーには種々のものがあり、どれを用いたらよいか迷うこともあります。通常の診療では HCV 抗体（CLEIA 法）、ウイルス RNA 検査の 2 種類で十分と考えます。HCV 抗体検査は低力価陽性（Index 10 未満）で

は疑陽性または既感染例の可能性がります。ウイルス RNA 検査は多岐にわたりますが、この 12 月よりリアルタイム PCR 法（実施料 440 点、判断料 150 点）が保険適応となり、低ウイルス量から高ウイルス量まで十分に判定できるため今後はこれ 1 種類でよいと考えられます。なお、ウイルス量は GPT や肝障害の程度や増悪とは関連がありません。

RNA が陽性のケースでは 1 度だけ HCV 群別判定を行うが、ゲノタイプ検査は保険適応がないことに注意する。

### ■インターフェロン治療の適応

慢性 C 型活動肝炎であれば、ウイルス陰性化を目指したインターフェロン治療を勧めたいですが、その理由は肝炎の鎮静化による肝硬変・肝細胞癌への進行の抑制です。慢性肝炎の段階から肝癌のリスクは 10 年で約 30%、肝硬変からでは約 70% になります。インターフェロン治療が著効した場合には肝癌のリスクは 1/3 以下に減ずるため、その恩恵は多大なものがあります。一般的にインターフェロンを考える症例は 65 歳以下で重大な合併症がないことが前提ですが、65 歳以上でも病状などによっては考慮の対象になります。相対的にウイルスタイプが 1 型より 2 型、高ウイルス量（100 KIU/ml 以上）より低ウイルス量のほうが著効率は高いですが、難治性といわれていた 1 型高ウイルス量例でも最近のペグインターフェロン・リバビリン療法が可能であれば 5 割近い著効率が得られています。ウイルス型によらず低ウイルス量例はペグインターフェロン単独療法が初回投与の原則であり、8 割を越す症例で 24 週投与にて完治します。幸いこれらの著効が見込まれる低ウイルス量例、または 2 型の症例は肝硬変であってもペーインターフェロンの保険適応があるので、このような症例が治療できることの意義は大きいです。

インターフェロン治療前の肝生検は保険上義務付けられてはいません。しかし、たとえ著効しても肝生検で線維化所見の進んでいる場合（F3, 4）は肝細胞癌を警戒する必要があります。そのため、治療後の患者マネージメントに重要であり、当院ではルーチンで行っています。

### ■インターフェロン・リバビリン併用治療の副作用

自覚症状はペグインターフェロンになって激減し、約 3 割の症例で副作用が感じられません。6 割では何らかの副作用が見られますが、アンケートでは「この程度なら最後まで続けられそうだ」という意見が多くありました。約 1 割以下で副作用のために中止を勧めますが、注意深く観察することにより重篤な合併症を避けることができます。汎血球減少症は必ず見られますので定期的な採血チェックにより投与量を調整（減量や休業）することが必要です。

### ■地域連携の中での慢性肝炎診療

これまでも地域の先生方から多くのご紹介を頂き、150 例を超えるインターフェロン治療を行ってまいりました。治療中も投薬や副作用のケアなどかかりつけ医にお世話をいただくことができた点が患者さんたちの安心につながりました。この度行政から与えられた制度も有効に利用することで私たちの地域の診療を向上させることがかなうと思います。いっそうのご援助をお願い申し上げます。



## 広報部 Information



### 全国書店売り上げランキング

1位：ホームレス中学生 田村裕／著

ダンボールを食べ、ウンコの神様と呼ばれた…麒麟・田村のせつな面白い公園生活!! 麒麟・田村の貧乏自叙伝。

2位：君空`koizora'another story 美嘉／著

140万部突破の魔法のiらんどから生まれたケータイ小説『恋空』のもうひとつの物語。

3位：女性の品格 坂東真理子／著

いまや女性の社会進出、活躍が当たり前となった日本社会。学校や職場でも優秀で元気なのは女性ばかり。もはや古い型の「女らしさ」は求められない？

4位：求めない 加島祥造／著

人生を豊かにする「求めない」で始まる詩集。

5位：人間の関係 五木寛之／著

流行や価値観が怖いほど急速に変化し、明日のことすら見えない環境で我々は生きていかなければならない。そんな悩める現代をどのように考え、生きていくべきか。「自分を変える」ためのメッセージ。

6位：いつまでもデブと思うなよ 岡田斗司夫／著

一年間で五〇キロの減量に成功した著者が到達した結論。それは、ダイエットは楽しく知的な行為であり、ロー・リスク、ハイ・リターンの最高の投資であるということだった。

7位：新・人間革命第17巻 池田大作／著

創価学会第三代会長となった山本伸一の峻厳な「弟子の道」が綴られている。日蓮大聖人の仏法のヒューマニズムの光をかかげて、世界を舞台に繰り広げられる民衆凱歌の大河小説。

8位：MICHELIN GUIDE 東京 2008

9位：ダイニング・アイ 東野圭吾／著

記憶を一部喪失した自分が死亡事故を起こした過去を知らされる。以前の自分が何を考えて行動していたのか、思い出せない。しかも、関係者が徐々に怪しい動きを見せ始める…。

10位：恋空切ナイ恋物語上 美嘉／著

著者、美嘉の実体験をもとにした小説。恋愛、友情、家族などさまざまな事件を通じて美嘉が成長していく過程がつづられる。

### 人気ブログランキング (総合)

1位：エンタメ scoop <http://www.entameblog-seasea.net>

芸能人マル秘暴露トークや裏話満載! 芸能界の噂やテレビ好きな管理人がお届けします。

2位：ワイド芸能ショー <http://widegeinou.blog39.fc2.com>

テレビやサイトで集めた芸能情報・噂を紹介 芸能裏情報・テレビでの芸能人の暴露話など

3位：エンタメ画像・掲示板 <http://agazou.seesaa.net>

### 人気ブログランキング (健康と医療)

1位：絶対、大丈夫! しあわせを呼ぶブログ <http://ameblo.jp/happylifeblog>

人気上昇中に感謝します。読むだけで、運が良くなると大好評です。皆さんの力で成り立っている、幸せコミュニティサイト

2位：記憶の記録 <http://blog.goo.ne.jp>

夫のうつ病から離婚、自殺まで。失われた命と、残されたトラウマ。選んだ道を生きる為に、過去を受け容れたい。

3位：産婦人科残酷物語Ⅱ <http://ameblo.jp/sanfujinka>

激務の中に笑いを! 切なさを超えて歓喜と笑いへ至れ!

(文責：鈴木寿和)

## 連載企画



## 「園芸部の一年」

羽村市 古川 朋 靖

皆さんは、医院の前やちょっとした看板周りのスペースをどのように利用されておりますか？私は、自宅兼医院のため、十分な庭がございません。（土地が過分にあるわけでもない）そのため、医院の前は、おのずと自宅の庭と化しています。小さいころから父親に庭仕事を仕込まれ（苗や木・球根の植え付け、剪定など）たため、庭仕事魂がうずき、花の苗を植えたりクリスマスの装飾をしたりと、四季の花作りのために医院周り（感覚的には自宅の庭）のスペースを使っています。ちょうど私の住む羽村市では、「羽村花いっぱい運動」というものも行われており、個人的に参加した形になるのもいいかと思っています。また医院面では、来院くださった方の目を飽きさせない、近隣の方にご迷惑をかけている分の罪滅ぼしにもなるのでは？と考えております。

前回は、釣り部伊豆釣り案内でありましたが、釣りと同じ位、もしくはそれ以上に私のプライベートの時間を割いている作業です。同級生からは、「そんな事しなくてもいいだろう…」と、いつも言われます。これから、私の一年の園芸部生活をご紹介しますと思います。つたない経験から得たことでもあり、誤った記述はどうか笑ってご容赦ください。

## 1. 春の訪れ

2-3月、早春。耳鼻科は花粉症の患者さんで溢れます。自分も花粉症で、目をしばしば、鼻をぐすぐすしながら診察をしています。こんな時期に庭仕事なんてやりたくありません。花粉が一段落する4月下旬から、本格的に庭仕事が始まります。ゴールデンウィーク前後から一年の仕事が始まります。まずは、昨年使用したプランターを洗います。古い土を捨て、プランター内を日光消毒します。私のところでは、花はすべてプランターに植えます。これは、おき場所が自由に選べるとともに育てるのに失敗したときに、調整が利く

ためです。直接地面に植えると、もちろん成長はいいのですが、失敗したときに融通が利かないためです。プランターは、四角いものが14-15個、丸いものが5-6個使用することになり、これらの洗浄になるため、丸一日かかってしまいます。この作業が、腰痛持ちの自分には一番しんどいです。

この時期には、初夏から夏に咲く花を植えることとなります。選択肢が多いように思われますが、梅雨時の雨に強く、夏の暑さに強いとなるとなかなか限られてきてしまいます。色々試してきましたが、最近では、ペチュニアやその改良品種、ペゴニア、日々草、ブルーサルビアなどが定番となっています。どれも過度の雨（梅雨時の）には弱いのが現状です。幸いにも私の医院周りは非常に日当たりがよく、遮るものが無いため直射日光・雨がふりそそぎます。雨に当たりすぎると花がしおれ、つぼみのうちに腐ったり、苗自体が腐ってしまい、全滅などということにもなりかねません。他にもいろいろな花があるのですが、この直射日光が仇となって、半日陰を好む植物は同じく全滅してしまいます。植える花は一緒なのですが、今年は目先を変えるために観葉植物などを混ぜて寄せ植えにしてみました。（写真1、2）

角型のプランター 65センチサイズには、花苗約4株を、50センチ前後のサイズには約3株を植えます。丸型のプランターには花苗2-3株を植えます。植え付けにも丸一日を要するため、花苗は前もって購入します。花苗は総計で50-60株使用するため、いろいろなところから購入するのですが、主な購入先としては、近所の花農家からの直接購入、羽村市農産物直売所、日の出の東京花壇、羽村のザイン（福島屋の近所）、各ホームセンターなどです。約4-5ヶ月鑑賞に堪えうるものを探すこととなります。そのため、なるべく根が張っており、茎のしっかりしたものを選びます。



写真1



写真2

植え付けは、朝から一日をかけて行います。この作業も、やはり腰に来るのですが、プランターの洗浄に比べてかなり創作的な作業であり、ひとつずつプランターが出来上がっていくため、疲労度という点では少ないかもしれません。

## 2. 梅雨時

梅雨は、年によってその様相がかなり変わってきました。以前の様な、しとしと降り続く梅雨から、期間限定で強い雨が続きたり台風が来たりと、何か亜熱帯を思わせる気候です。

雨に対する注意ではありますが、こればかりは「天のみぞ知る」であり、まめに花ガラ(咲き終わった花)を取って、剪定をして花株が蒸れないようにしてやるぐらいしか方法はありません。それでもだめな場合は、プランターの追加や交換をすることもあります。スポット的に1ヶ月限定などという形で、新しい花を用意します。

同時にこの時期には、真夏のためにひまわりの種をまき、双葉が出たころに半畳ほどの花壇に植え付けます。ひまわりにも色々な種類があります。背の高い品種、背の低い品種、

一輪性のもの、多花性のものなどなど。個人的には、背が低めで多花性の品種が見栄えもよく育てやすいかと思っております。やはり夏をイメージさせる花としては一押しのものと思います。また、夏をイメージさせる花として朝顔があります。私も数年前までは、毎年植えておりました。現在は、「オーシャンブルー」という朝顔の原種を花壇に植えており、これが毎年春になると芽を出し、夏を過ぎるころには医院の壁を覆うくらいに大きくなります。花は朝顔と同じなのですが、花が一つ一つではなく6-7つの花が房のように咲きます。最盛期は10月頃なので、少し時期はずれますが、見栄えはとてもいいものです。伊豆半島などに行くとき空地や垣根に自生しているのを良く見かけます。(写真3)



写真3

## 3. 夏

梅雨明けをすると、近年大変強い日差しが降り注ぎます。この時期には、水遣りと花ガラ摘みに追われる毎日です。花の勢いはものすごく、まめに剪定をして花芽を増やしてやるのが肝要です。具体的には、伸びてきた新芽の先を切って、さらに脇芽を増やす。こうすることで、花芽が付く場所を増やして行ってやります。夏は、水さえたっぷりやっていれば、何の心配も無くどんどん花は咲きます。しかし、一日水遣りを忘れると、とたんに株自体が萎れていってしまいます。夏休みなどで留守にするときは、懇意にしているご近所さんに水遣りをお願いするのですが、帰ってくると、花だらけの状態が出来上がっています。花ガラもとらないし剪定もしないため伸び放題になっています。

また、最近の夏の恒例行事は、水が循環するタイプの睡蓮鉢を設置してメダカをそこで飼うことです。たかがメダカといってもなか



なか奥が深く、順調に育てるのは結構難しいものです。夏の暑さで酸欠になったり、水の交換を怠って汚くなったり…。しかし、子供たちには、大変好評のようです。

#### 4. 秋

10月になると、だんだんと秋風が吹き始めます。この頃になると、夏の花々は一段落、いつ鑑賞に堪えられなくなってもおかしくない時期に入ります。出来のいい鉢は残し、だめになった鉢は片付けたところに、ワンポイントで秋の寄せ植えや花を準備します。おもには、コスモスやススキの入った寄せ植えなどが、非常に秋を感じさせるものになります。(写真4) それと同時に冬から春にかけての



写真4

花を植えるためのプランターを洗浄します。この作業は5月に行ったのと同じ作業になります。年によってもまちまちですが、10月下旬から11月上旬にかけて冬から春の花を植えます。冬から春の花の中心になるのは、パンジーやビオラ、ストックなどであり、同時にチューリップなどの球根類も春を感じさせるものになります。作るプランターの数、夏とほぼ同じくらいになります。同じ系統の花を同じプランターに植え込んでいくというのが、基本になりますが、いくつかの種類の花を同じ系統の色で寄せ植えていくのも結構きれいなものです。植えたプランターは、すぐに実戦配置され、庭先を飾るようになります。株数が少ないので最初は違和感がありますが、時間とともに花の株が大きくなって、ちょうど良くなってゆきます。(写真5)

同じ時期に、おもにチューリップやムスカリといった春先用の球根を植えます。夏にひまわりを植えた花壇に150-160球、正方形の少し深いプランターに約20球ずつを植えます。

プランターは例年5-6個作ります。(写真6)



写真5



写真6

#### 5. 晩秋

10月下旬から11月にかけての作業が終わると、しばらく作業はなくなります。次に大きな仕事といえば、クリスマスの飾り付けです。夏に茂ったオーシャンブルーを医院の壁から剥がすようにとって、メダカのいる睡蓮鉢を片付け、いよいよクリスマスの飾り付けです。医院玄関脇にクリスマスツリーを配置し、各所にイルミネーションを取り付けます。年によって飾り付けのコンセプトは変わりますが、壊れたイルミネーションをきれいなものに少しずつ変えていくぐらいの変化です。例年11月23日に行うことが恒例となっています。(写真7、8)

#### 6. 冬から春へ

12月25日にクリスマスの片付けをしますが、すべての飾り付けを取るのではなく、クリスマス関連のものだけ撤去し、半分くらいはイルミネーションを残します。やはり冬場は、暗くなるのが早いで、少しでもにぎやかな雰囲気を残しておきたいためです。すべての飾り付けを撤去するのは2月の上旬くらい、花粉が本格的に飛び始める前には終わる



写真7



写真8

ようにしています。花粉が飛び始める頃は、春のイメージが強くなりますし気の早いチューリップは咲き始めますので、もうイルミネーションでもなくなってくるわけです。

この時期は寒いので、プランターの花持ちも結構良く、あまり花ガラ摘みに悩まされる

こともありません。しかし、春のために球根に対する水遣りとパンジーなどに対する週一回の液肥の投与はかかせません。2月いっぱいくらいまでは液肥を与え、暖かくなってきたら与えないようにします。暖かくなってきてからあまり液肥を与えると、花が付かずに葉ばかりが伸びてしまうことが多いからです。

そして、また、園芸部の変わらぬ一年が始まってゆきます。

私の庭作りについて、ほんの一部ではありますが書かせていただきました。仕事面におきましても子供を気分的に楽しませたり、ちょっとイライラしている大人の気持ちを和ませたり、不特定多数の人が出入りする医院の周辺の方の気持ちを少しでも和ませたり、大変な反面良い面もあるのではないかと考えております。なにより花がいっぱいあると、その一角が少し明るくなったような気がしませんか？自分たちの気持ちも少し明るくなるような錯角を受けます。非常に自己満足の世界ではありますが、基本的に自分自身ならびに家内が、土いじりが好きなものですから続いているものと思っております。

皆さんも、少し太陽を浴び、土をいじり、花を育ててみませんか？



## スマトラの思い出 (3)

青梅市 鹿兒島 武志

言葉の障壁がさほど無ければインドネシア暮しももっと楽しかったかも知れない。せつかく一年もいるのだからと、それもスマトラの山奥へ行くのだからと、冒険心は満杯ながらも、命の危険も少しは感じていたので、最低限の言葉は知っておかねばと覚え始めて、半年も経った頃、カタコト言葉でのボキャブラリーは約100語位であろうか。身振りや手振り、英語、また日本語まで使いながらも何とか現地スタッフとのコミュニケーションをとりながらこの国の事情も少しずつ分かりか

けてきた。インドネシア語は連続音の言葉が覚え易く、語感が響きが良いというよりも幼児の言葉のようで親しみ深かったのもそれなりに何とか覚えてしまったらしい。

食習慣が全く違うので、手始めに食べ物に関する言葉を覚えるのが何よりも先で、かつ重大な関心事であった。100キロ先から2日に1回やって来る中国系の御用聞き（今では死語だろう）に注文するのに例えば肉と魚を間違えてしてしまうと金魚の親分みたいなどぎつい色の魚が届けられ、2、3日はがっかり



現  
地  
人  
に  
な  
り  
き  
つ  
た  
小  
生  
手  
に  
し  
て  
い  
る  
の  
は  
ア  
コ  
ヤ  
貝

して食欲も落ち込んでしまう。…という訳で例えば初めに覚えた言葉はイカン(魚)ダギン(肉)スス(ミルク)ナシ(米)イカはチュミチュミ、歯はギギ、食べはしがないが、カメをクラクラ、蝶々をクブクブ、などであった。そして男の子をラキラキ、「大体……」をキラキラといった重ね合わせの表記音が妙に多くかつ記憶し易いのに気付いた。重ね音といえばティダ・アパアパという言葉があるが、これは「まあ気にしない、大丈夫」といった内容で普段の生活で結構重宝した。例えばスタッフが時間とおりに仕事はかどらなくても、遅刻をしても、雨が降っても、そして犬のウンチを踏みつけても……ティダ・アパアパ、全てこれで済む。国が大きいし、ゆったりして、何事も大まかでよい、という訳でもないだろうが、思惑とおりにゆかずにがっかりした後によく聞かされた言葉であった。どこの国にもあるだろうが、知っておくと何かと便利な言葉であり、多分マイペンライやケセ

ラセラと使い方は同様なのかも知れない。

インドネシアは気候の変化が雨季と乾季といてもアフリカほどではないし、住む場所さえ間違わなければまず飢え死にすることもなし、水がなくてシャワーに躊躇することは皆無だ。街道に住む住民は当時、全体に決して裕福な暮らしとはいえないが、周りとした差はないしという風情で、水道や電気はなく自然の中で、ひよっとしたら昔からこんな暮らしぶりかと思わせるような、のんびりとして時の流れに身をついやしている感じであった。自分自身も帰国するころには生活のリズムも以前よりもまがうことなくのんびりしてきたのに気付いた。せかせかせずに何事も突き詰めて考えなくても……気にしない……ティダ・アパアパなのだ。

もっともその後、今日に到るまでに見られる政治状況の激変をみると外見はのんびりとしても、やはり貧富の差は地域差が格段に大きく、貧しさを強いられた人々も多かったということなのだろう。

一方、何事ものんびりモードといえれば聞こえは悪くはないが、うがった味方をすれば、眼をはなすとサボタージュが多い、緻密さにかける、いいかげんだ、などという小言も工事現場で陣頭指揮に携わっている責任者からはよく聞いた。日程通りにことが運ばなくてもあまり気にしないらしい。何せこの地はソビエト、アメリカ、オランダなどの列強がダムを建設せんと試みながらいずれも工事の難易度から撤退したという歴史がある。私が見たのは激流がとどろき、河岸の深さは400メートルにも及ぶアサハン河を当時の日本の技術の粋を集めて塞ぎ止めて水力発電を行う



デビ夫人顔まけの美人ぞろい

難工事であった。すべてにおいて正確に行程どおりに緻密に工事が進まないとな国の威信にも拘わってくると考えている日本人監督にとっては歯がゆい思いをしたに違いない。

現場の監督ではない私には幸い仕事でいらつくほどの厄介さはなく、よい思い出が数々あった。赴任した当時は日本人の駐在は600名以上に及び様々な横の交流も盛んに行われていたので、マージャン大会、ゴルフコンペと人と知り合うには良い機会に恵まれていた。街と名のつく場所まで100キロはゆうにあるので、狭い敷地のキャンプ内には建設企業のお手製の幅の狭い9ホールの難コースも整備されていた。ヘタの横好きで始めたゴルフボールを数え切れないうら谷底へ落としたのも今では懐かしい思い出に繋がる。月に一度のキャンプから30キロ離れたコースで行う定例ゴルフコンペでは池に落としたボールはまず100%戻ってこない。近所の村の子供達が池の傍で待っていてちゃっかりボールを戴くという寸法だ。10個くらいまとめて意気揚々として「旦那、ボールいるか？」と売りにくる現地の子供を恨めしそうにながめつつ「多分これは自分のボールなのに」と毒づきながら100円程度の金を払って戻してもらおうといったサイクリがいつもの光景であった。貧しいが底抜けに元気潑刺とした現地の子供の姿をみると怒りも半減してくるものだが、彼らは時にキャディも勤める。「オー！旦那さん～。惜しいなあ～」「ナイショッ」などと、明らかに調子はずれの日本語で子供にヨイショされるのもシャクなのだが腕がヘタなのはやむを得まい。結局、もう2度としないぞと思いつつ、ブービーメーカー賞つまり参加賞をその後何度も戴くことになった。

福生の西友で、先日インドネシア発の着物のセール販売を見かけた。大島つむぎのような反物の布が積み重ねられていたが、よく見るとオヤ、バタック族の正式な舞台上で着る民族衣装ではないか。当時は年中見慣れた図柄であったので懐かしかった。我々の滞在していた地区は勇猛なバタック族の本拠地にあたりキリスト教徒が多かったので豚肉もご法度ではなかった。全部で50以上の部族国家であるインドネシアは顔つきが地域によりまるで異なるのだが、親睦会で民族衣装のショー



phimosi(?) を思わせるパバイヤ

が体育館で一度行われた時には、写真のように社員の出身地も様々であるがゆえ一緒に赴任してきた奥さん達もそれぞれの部族衣装を着て一堂に会し、ファッションショーのようで見事であった。これだけの多部族国家をまとめるには指導者は多くのエネルギーを要するに違いない。権力と財力を持つものが上に立つのは古今の歴史では洋の東西を問わぬところだが、この国ではジャワ島出身者の勢力が強いように見受けられた。スハルト政権全盛の頃である。しかし1949年に独立して、まだ30年と僅かであるこの国では真の経済力をもつのは華僑の人々であった。何せ2%の人口構成である中華系が国の経済の90%を占めると聞かされていたが、生活全体の隅々にも彼らの優勢は見られ、ちょっとした店構えは華僑が経営していたように記憶している。いつもは普段着の例の御用聞きのおさんをシンガポール行き機内で見かけた時には手指10本では足りない位の純金の指輪をしていたのが印象的であった。後で判った事だが、いざという時には華僑が一番の被害を被るので非常時の用心に貴金属を身につけるというわけであった。経済力を持つ分、彼らはよく働いていたし、複雑な民族構成を持つこの国で生きてゆく華僑の生活力の強さを垣間見たような気がした。

この一年の僻地勤務のおかげで戦後の平和と繁栄を享受する日本を外側から眺め、当時はまだ発展途上にある、かの国との違いを多に認識できた点で課外授業で得た成果はそれからの人生にも少なからず役にたったといえる。

(性懲りもなくまだ続く)

## 同好会短信

## ゴルフ部だより

田村皮フ科 田村 啓彦



去る12月9日(日)、立川国際カントリー倶楽部 草花コースにおいて恒例のゴルフコンペがハンディキャップ制のストロークプレーにて開催されました。

当日は快晴で温暖ではありませんでしたが、時間の経過とともに北風が強くなり、紅葉舞い散るなかでのプレーとなりました。風でボールは流され、ラフに入れば落葉に隠れてロストボールといった状況で、学生時代にウエイト

リフティング部で培ったパワーと、寒空の下1人半袖でプレーといった若さ、そしてドラコンを捨てコンパクトスイングに徹し大叩きを回避した松崎会員のネットアンダーでの初優勝でした。準優勝は喜寿を過ぎて飛距離を更に伸ばし、パターに磨きをかけた宮川会員でした。

今回は3月に立川国際カントリー倶楽部での開催を予定しております。奮って御参加下さい。

(田村啓彦)



順位	氏名	イン	アウト	グロス	ハンディ	ネット	
優勝	松崎 潤	52	48	100	30	70	
2位	宮川 栄次	45	47	92	18	74	
3位	田村 啓彦	41	42	83	8	75	ニアピン賞、ベストグロ賞
4位	西村 律子	51	45	96	24	72	ニアピン賞、大波賞
5位	渥美 浩	45	42	87	13	74	ニアピン賞、セカンドニアピン賞
6位	山川 淳二	42	53	95	20	75	セカンドニアピン賞
7位	諸角 強英	43	45	88	10	78	セカンドニアピン賞
8位	岩尾 芳郎	46	45	91	13	78	小波賞
9位	田坂 哲哉	48	45	93	15	78	
10位	河内 泰彦	45	48	93	13	80	
11位	坂元 龍	47	44	91	10	81	
12位	松原 貞一	51	50	101	19	82	小波賞
13位	高水 松夫	44	44	88	5	83	ドラコン賞
14位	笹本 良信	47	46	93	10	83	ニアピン賞、セカンドニアピン賞、小波賞
15位	横地喜代美	51	56	107	22	85	
16位	青山 彰	44	52	96	10	86	
17位	横田 卓史	51	54	105	17	88	
18位	三井 理	49	45	94	5	89	ドラコン賞×3
B. B	田邊 秀郎	51	49	100	10	90	
B. M	堤 次雄	59	64	123	30	93	

**理事会報告**

★ Information

11月定例理事会

平成19年11月27日(火)

西多摩医師会館

〔出席者：真鍋・小机・横田・新井・鹿児島・小林・鈴木・田坂・蓼沼・中野・西成田・野本・渡辺（肇）・松原・足立〕

**【1】報告事項****1. 都医地区医師会長協議会報告****2. 各部報告**

総務部：○「市民ふれあいのつどい」開催結果報告（小机副会長より）

参加者455名、スタッフ他28名 合計483名 会報誌に別掲

○アンケートでの特定保健指導受託医療機関へ（特定保健指導のデータベースへの各自医療機関で登録を）

詳細資料の再確認発送について（横田副会長）

学術部：○平成18年度日医生涯教育制度申告書結果について

○予定 学術講演会（1/9）

パネルディスカッション（3/13 青梅市立総合病院予定）

第6回西多摩医師会臨床報告会（3/18 青梅市立総合病院）

演題締め切り（2/15まで）

**3. 地区会よりの報告（各地区理事）**

青 梅：11/20 ケアマネージャー連絡会、医師会より4名出席

11/23 青梅市立総合病院創立50周年（真鍋会長出席）

福 生：12/14 行政との忘年会

羽 村：12/11 地区会 12/19 忘年会

あきる野：11/19 地区会 特定健診保健指導の伝達密接にする

12/21 忘年会

瑞 穂：12/13 地区忘年会

日の出：なし

**4. その他報告****【2】報告承認事項****1. 入会会員について**

継続事項とする。

### 【3】協議事項

1. 第9回西多摩地区安全衛生大会時(12/7)の相談コーナーでの指導相談の産業医の件(会長)  
—— 承認 ——  
大河原森本医院 森本 晉先生を派遣する(PM13時45分～14時30分)
2. 次年度の職員給与について(会長) —— 承認 ——
3. 抹消動脈疾患についてのアンケート実施について(野本理事) —— 承認 ——
4. 西多摩保健医療圏の病院における摂食嚥下リハビリテーションに関する調査報告について(西多摩保健所)(野本理事) —— 承認 ——  
アンケートのみ配布する。リストは配布しない。
5. その他
  - 移動理事会は福生市 吉田ずし で開催(12/25)
  - 平成19年度第2回定時総会までの日程について
  - 年末年始の医師会館休館について  
12月29日(土)～1月4日(金)迄  
(業務は28日正午までとさせていただきます。なお1月5日(土)は平常とおりです)
  - 会館建設準備委員会の開催日程について  
12月3、4、5日のいずれかで検討する。

**12月定例理事会**

平成19年12月11日(火)

西多摩医師会館

[出席者:真鍋・小机・横田・新井・鹿児島・小林・鈴木・田坂・蓼沼・中野・西成田・野本・松原・足立]

### 【1】報告事項

#### 1. 各部報告

- 総務部: 12/6 地区医師会保健指導担当連絡会報告  
12/7 地区医師会医事紛争担当理事連絡会報告(田坂理事)  
12/4 会館建設準備委員会報告(別掲)  
12/10 忘年クリスマス会収支報告(小林理事)  
参加数160名(会員55〈A会員42名・B会員13名〉、同伴者84、子供21)  
1/26 新年賀詞交歓会(青梅市福祉センター PM7時00より)  
産業医: 12/7 西多摩地区安全衛生大会報告(羽村市ゆとろぎ)(会長)  
相談コーナー(森本会員) 講演(神尾会員)

介護保険：1/23 介護保険主治医研修会（西多摩医師会館 講堂）午後7：30～9：30  
「介護保険制度における主治医の役割について」  
都医理事 玉木 一弘先生  
「障害者自立支援法について」  
理事 中野 和広先生

## 2. 地区会よりの報告（各地区理事）

青 梅：特になし  
福 生：特になし  
羽 村：12/19 忘年会  
あきる野：12/14 特定検診について  
瑞 穂：特になし  
日の出：特になし

## 3. その他報告

### 【2】報告承認事項

#### 1. 入会会員について —— 承認 ——

B会員：2名 公立阿伎留医療センター 高木病院 各1名

#### 2. 平成20年度東京都立福生高等学校学校医（定時制）の推薦について —— 承認 ——

會澤 義之会員（あいざわ整形クリニック）

### 【3】協議事項

#### 1. 特定健診について（横田副会長）

- 1) 特定健診・特定保健指導アンケート確認結果をふまえ、機関登録届（特定健診・保健指導）・運営についての重要事項の記入用紙（特定健診）の配布について
- 2) 特定健診担当理事について（案）（横田副会長） —— 承認 ——  
横田副会長、新井理事、田坂理事、野本理事
- 3) 特定健診項目・追加項目について

#### 2. 平日夜間・休日の二市一町立一次救急診療所を公立福生病院内に移設する件について（回答）

福生病院の現状をふまえて継続協議とする旨の回答あり。

#### 3. その他

- 1) 青梅市立総合病院地域連携室からのお知らせ配信について —— 承認 ——



## 2) 松原会員より

「かねてから裁判所にて東京都と患者側の間で論争中であつた大気汚染による喘息患者への処置について、この度 都と患者側の間で和解が成立した結果、東京都においては従来18才以上の患者に対する一部負担金の補助が年令に関係なく一部負担金がゼロになる事になった」との報告があつた。

## 会 員 通 知

- 会報
- 宿日直表（青梅・福生・阿伎留）
- 公立福生病院臨床病理検討会（CPC）案内（12/18）
- 平成19年第3期分西多摩医師会諸会費請求書
- 平成20年新年賀詞交歓会御案内（1/26）
- 介護保険及び障害者自立支援法主治医研修会（1/23）
- かかりつけ医認知症対応力向上研修会（2/9）
- 第6回西多摩医師会臨床報告会のご案内及び演題募集について（3/18）
- 《日本医師会主催》平成19年度学校医講習会の開催について（2/23）
- ポスター「**親**医療証をお持ちの方へ」の掲示について（依頼）ポスター
- 「末梢動脈疾患についてのアンケート」回答のお願い
- 産業医研修会（2/16 大森医師会）
- ” （1/24 蒲田医師会）
- ” （3/15.16 日本大学医師会）
- ” （2/16 杉並・中野・新宿区医師会）
- 保健所だより
- 東京都医師会学校医会平成19年度・第3回学校保健（学校医）研修会（1/26）
- 羽村市教育委員会（独立行政法人日本スポーツ振興センター法と**親****乳****子**の優先順位について）

## 医 師 会 の 動 き

医療機関数	211	病 院	29
		医院・診療所	182
会 員 数	495	A会員	203
		B会員	292

### 会議

12月5日	会館建設準備委員会
11日	定例理事会
21日	在宅難病訪問診療（青梅）
21日	会報編集委員会
25日	移動理事会

### 講演会・その他

12月4日	学術講演会
	演題：糖尿病早期腎症の進展抑制から改善へ
	講師：東京医科大学 八王子医療センター 医療情報室 教授 植木 彬夫 先生
8日	保険指導整備委員会
10日	忘年クリスマス会
12日	法律相談

## お知らせ

### 事務局より お知らせ

平成20年2月(1月診療分)の

保険請求書類提出

**2月8日(金)**

— 正午迄です —

### 法律相談

西多摩医師会顧問弁護士 鈴木禧八先生による法律相談を  
毎月第2水曜日午後2時より実施しておりますのでお気軽に  
ご相談ください。

- ◎相談日 1月は9日(水)  
2月は13日(水)の予定です。
  - ◎場所 西多摩医師会館和室
  - ◎内容 医療・土地・金銭貸借・親族・相続問題等民事・  
刑事に関するどのようなものでも結構です。
  - ◎相談料 無料(但し相談を超える場合は別途)
  - ◎申込方法 事前に医師会事務局迄お申込み願います。
- (注) 先生の都合で相談日を変更することもあります。

社団法人 西多摩医師会

平成20年1月1日発行

会長 真鍋 勉 〒198-0044 東京都青梅市西分町3-103 TEL.0428(23)2171・FAX 0428(24)1615

会報編集委員会 鹿兒島武志

宮下吉弘 野村中夫 近藤之暢 渡辺良友 江本 浩  
道又正達 古川朋靖 鈴木寿和 馬場眞澄 石井好明

印刷所 マスタ印刷 TEL.0428(22)3047・FAX 0428(22)9993

健康が 21世紀の扉を開く



命の輝きを見つめ続けて……  
**(株)武蔵臨床検査所**

食品と院内の環境を科学する  
**F・S サービス**

〒358-0013 埼玉県入間市上藤沢309-8  
TEL 042-964-2621 FAX 042-964-6659



一般医薬品  
医療機器卸

# 酒井薬品株式会社

福生営業所 〒197-0013 東京都福生市武蔵野台2-34-4

TEL (042) 553-3211 (代)

本社 〒181-8551 東京都三鷹市野崎1-11-22

TEL (0422) 47-2131 (代)

営業所 小平・八王子・町田・川越・相模原・伊勢原